

広報

つばめ

○No. 271 ○昭和54年1月1日発行 ○編集発行／北海道登別市／総務部公聴広報課 ○印刷／中西印刷

ご観ください
1月1日朝8時HBCテレビ全国向け生放送、
市内札内町のハビー牧場と湯鬼神神楽が紹介されます。



ハビー牧場のひつじたち

1979
1.1~15 合併号

今年はひつじ年
ことしのえと（干支）は、ひつ
じ。
えとは昔、中国で十干十二支を
組み合わせて六十の周期で日や年
月を数えたものですが、十二支に
動物をあてはめたのは後代になつ
てからのことといわれています。
いま日本では旧暦は使われませ
んが、その年のベットネームによ
うななかたちで動物のえとだけが親
しまれています。
とくにコマーシャルベースで、
えとが盛んに愛用され、去年の秋
から暮れにかけては、ひつじが、
撮影モデルとしてプロダクシ
ョンからひっぱりだこ？
市内札内町にあるひつじの牧場
ハビー牧場にも、カメラマンがぞ
ろぞろ。ひつじたちが「メエ・ワ
ク」と鳴いたかどうかはわかりま
せんがぎわつていました。

あけましておめでとう ござります



幌別川河口付近にて

市民と一緒に行動する市政を

登別市長 田村 仙一郎

市民のみなさま、あはましておめでとうございます。
五万五千市民のみなさまと共にすがすがしい昭和五十四年の新春をお祝いできますことを、心からうれしく存じます。

私は、市長に就任して以来、不況と物価高のさなかの二年八ヶ月を過ごしてきました。この間、「すみくなる登別」「すんぐよかつた登別」の都市建設をめざし、全力を傾注して行政を推進してきましたが、これひとつえに市民のみなさまの市政に対する深い理解とご支援の賜ものと、心から厚くお礼申し上げます。

私は、これまでの躍進の上にたち、激励する社会情勢の流れに目をむけながら、生きがいと活力ある福祉施策、豊かな人間性を高める教育、ゆとりとうるおいのある生活環境をめざします。

本年も市道の舗装整備、上鶴別東部地区土地区画整備事業の促進、市営住宅の建設、レンタル宅地の造成、屎尿・廃不収集および処理施設の充実強化、市内幹線排水路の整備、拡充等の投資的事業をはじめとして、老人、子供など社会的に弱い立場にある人々の、福祉向上、交通安全の推進、公害防止の徹底等の福祉行政とを、効果的に調和して、市民と市長が一体で行動する市政を積極的に推進する覚悟です。どうか、本年も住みよいまちづくりのために、倍旧の協力を賜わりますよう、お願ひ申し上げますとともに、皆様方のご多幸を、心からお祈りいたします。新年のごあいさつといたします。

地方自治の 真の充実を

登別市議会議長 室 久吉



輝しい昭和五十四年の新春を迎え、市民のみなさまにとつて、今年もご繁栄であることを、お祈りします。

昨年は、国際情勢をはじめ、国民意識さらには経済状況も、激動の年でした。

また、田畠相場の高騰という異常事態によって、日本経済は揺れ動き国民生活に大きな影響を与えた年でもありました。

登別市は、生活環境の整備、あるいは教育環境等、市民生活に面着した諸施策が年ごとに充実されてきました。

さらに、都市開発の基盤となる交通体系をみても、国鉄電化の着工をはじめ、主要幹線道路の開発等、着々と事業が進められ、産業経済活動の発展に大きな成果を見ることができました。

誠にご同慶に耐えません。

しかし、現在のような経済変動の激しいとき、財源の制約はきびしく、住民要望がいりまじる環境の中で、最善の行政運営を確保していくことは、なまやさしいことはありません。

行政運営の効率化、財政健全化の努力も必要であり、みなさまから

の要望に対しても、きびしい取扱選択を迫られています。

地方自治もこれらに対応して、新たな構想と決意をもって、その運営にあたらなければならぬと思います。

住民代表として、意志の正しい方向づけをしていくことこそ、私たち議会人に譲せられた重要な使命であると考えます。

前途未定を許しませんが、年頭に当たり地方自治の真の充実を期し市民の負託にこたえる決意を新たにしたいと思います。

間近にせまつた 成人祭

一月十五日は成人の日です。

登別市では、新たに成人として果立つ若人の輝かしい将来を祝って、登別市婦人センターで十四日前夜祭、十五日に式典を行ないます。

今回成人式を迎えるのは、昭和三十三年四月二日～昭和三十四年四月一日までに生まれた方々で、案内状は年賀状として送付していますが、もし届いていない方は、教育委員会、社会教育課（電話5局2111内線340）へご連絡ください。

◎前夜祭
日時：一月十四日午後二時（四時三十分）
場所：登別市婦人センター（登別駅下車、徒歩五分）
内容：フォーアクションサート
湯鬼神楽、ダンス
パーティなど
※お酒が出来ますので、自家用車はご遠慮願います。

◎成人式

日時：一月十五日（受付け開会式）午前十時

場所：登別市婦人センター
※記念品を差し上げますので、是非ご出席ください。

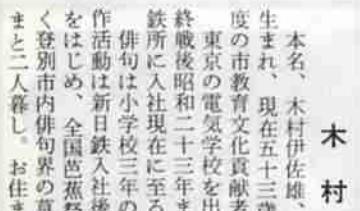
賀状と二つの札状から

木村凍邨



魚拓サークルの指導者として、魚拓の普及に活躍されている、市内鰐別町の黒沢友義さんの作品をカット写真として使用いたしました。

作品は間接法によるフナの魚拓です。



木村凍邨

本名、木村伊佐雄、大正十四年五月二十一日に青森県五所川原市で生まれ、現在五十三歳。登別市文化協会俳句部創設者。昭和五十三年度の市教育文化貢献者として受賞。東京の電気学校を出てから昭和十八年に志願兵として満州へ出兵。終戦後昭和二十三年までシベリア抑留。昭和二十三年に新日鉄室蘭製鉄所に入社現在に至る。

俳句は小学校三年の時に担任の先生の指導で習い始め、本格的な創作活動は新日鉄入社後でこれまでに、清國神社のみたま祭、秋葉原大相撲、全国芭蕉祭入選などの全国単位の俳句大会での入選作が多く登別市内外俳句界の草分け。ご家族は息子さん二人が独立して、奥さまと二人暮し。お住まいは、市内富士町4-33-2。

年賀状
早いもので、もう年賀状をいたなくお正月がやつてきてしまった。年の始めは、あれこれいろいろな計画を建てるが、一年を過ぎてみると、その何分の一も実行出来ず、「しまった」と後悔してしまう。

そんな時に、ふと思い出すことは、仲間からもらつた年賀状の中の一今年こそ頑張つて優秀な俳句を作ります!」といふ一節である。しかし、毎年同じ言葉を繰りなければならぬといふことは、その年に最も自信作が生まれなか

年賀状

日々の努力の積み重ねからくる反省によって、「今年こそは!」と書かなければならなかつたのである。そう考えると、今年の年賀状も

出来あがりが割に良かったので二枚送つてあげたところ、一ヶ月過ぎても、何の返事もなかつた。しかし、別に返事や札状が欲し

早いもので、もう年賀状をいたなくお正月がやつてきてしまった。年の始めは、あれこれいろいろな計画を建てるが、一年を過ぎてみると、その何分の一も実行出来ず、「しまった」と後悔してしまう。

そのためか、あるいは、その人の日々の努力の積み重ねからくる反省によって、「今年こそは!」と書かなければならなかつたのである。そう考えると、今年の年賀状も

過日、ある観光地を旅行した時のことである。二人連れの若いカップルに、写真を撮つてくれたとのまれたので私のカメラで撮つてあげた。

出来あがりが割に良かったので二枚送つてあげたところ、一ヶ月過ぎても、何の返事もなかつた。しかし、私は二人連れて楽しく

かく、先方からぜひ写真を撮つてくれと頼まれたから撮つてあげたのに、なぜか軽然としないものを感じたのである。

しかし、私は二人連れて楽しくて札状など忘れたのである。どちらかが解釈してあげたが、相手の立場に立つて物事を判断し、行動すれば、札状は早くなるし、文面も変わつたろうと思う。

相手の立場に立つ。それが円滑な人間関係を保つうえでの常識ではなかろうか。

また、この札状と合わせて、四、五年前のある札状を想い浮かべる。

慣れた火も 心新たに火の用心

消防本部予防係



慣れた火も

昨年一年間(十二月五日まで)に、市内で発生した火災は、十三件で死者一人と四百二百万円の損害を出していま

す。住宅火災の死者は、乳幼児や老人、体の不自由な人に多く、特に夜間の火事は危険です。

お休み前には、必ず火の元を確認し、万一に備え常にわが家に合った消火と避難の方法について考えておくことが大切です。

新春を迎えてひとりが互に心を引き締め、今年こそは火災のない明るい街づくりのためにご協力ください。

また、同じ言葉の年賀状であつてほしいうな、また、そういうことを祈りたいような、不思議な気持ちを持たざるを得ないのである。

なぜかというと、当人にとって今年こそは、「最良の自信作」が生まれてほしいと祈りたいし、優れた作品を創つてほしいと思う

と同時に、一步一步前进して、過去の作品に反省するものを見い出せますように、次元の高い目標に向かって進んでほしいと希望するからである。

「良く写っているので、友人に持つて、かれた。あと二枚程度を焼増して送つてほしい。金はその時に送る」という内容である。

私は、いささか頭にカチンときた。そこで、「ネガはもうあります」と、断つてやろうと思つたが、それもおどなげないので、「ネガせん」と断つてやろうと思つたが、それをあげますからご自由に焼増してあげますからご自由に焼増して下さい」と、同封して返事してやつた。

こちらで頼んだモデルならともに、先方からぜひ写真を撮つてくれと頼まれたから撮つてあげたのに、なぜか軽然としないものを感じたのである。

しかし、私は二人連れて楽しくて札状など忘れたのである。どちらかが解釈してあげたが、相手の立場に立つて物事を判断し、行動すれば、札状は早くなるし、文面も変わつたろうと思う。

相手の立場に立つ。それが円滑な人間関係を保つうえでの常識ではなかろうか。

また、この札状と合わせて、四、五年前のある札状を想い浮かべる。

これから社会は、自分本位の一方通行の考え方から、人の心をどう考えていいこと。また、もう一つの方は、大切なものが無事届いたことに対する心からの札状であり、人の心を打つ内容である。

これは、この手紙を手にしたその日、一日中楽しく心満たされてしまうことを今でも覚えている。

この二つの札状から感じたこと

は、一つの札状が遅くなき、しかし内容が一方的で、全く相手のことを考えていないこと。また、もう一つの方は、大切なものが無事届いたことに対する心からの札状であり、人の心を打つ内容である。

これから社会は、自分本位の一方通行の考え方から、人の心をどう考えていいこと。また、もう一つの方は、大切なものが無事届いたことに対する心からの札状であり、人の心を打つ内容である。

これは、この手紙を手にしたその日、一日中楽しく心満たされてしまうことを今でも覚えている。

この二つの札状から感じたこと

は、一つの札状が遅くなき、しかし内容が一方的で、全く相手のことを考えていないこと。また、もう一つの方は、大切なものが無事届いたことに対する心からの札状であり、人の心を打つ内容である。

これは、この手紙を手にしたその日、一日中楽しく心満たされてしまうことを今でも覚えている。

この二つの札状から感じたこと

は、一つの札状が遅くなき、しかし内容が一方的で、全く相手のことを考えていないこと。また、もう一つの方は、大切なものが無事届いたことに対する心からの札状であり、人の心を

今年のエトはひつじです。――

そこで今新春号では、今年九

十六歳を迎えるおばあちゃんをはじめ、年男・年女に
あたる八代の方に登場していただき、今年にかける夢
や抱負などを気軽に語っていただきました。



⑥ 東川 重信さん

大正8年1月5日生／東川鉄工所 登別東町2-33-6

最近は、はたき鍛冶の職人も少
なくなってきましたから、遠くか
らも仕事が入っているのですが、たた
き上げないとこの仕事はダメで、
今の若い者には無理ですからね：

四年以上
この仕事を
しています
し、お客さ
んもいます
から、当分
隠居はでき
ませんな。

本折っちゃってね。余り良い年とは言えなかったから、今年は良い年であるようと思っています。
だけど、鍛冶屋の仕事にケガは付きものだから、何とも思っちゃいませんよ。

今年は還暦を迎えて、お年寄りの仲間入りになるんでしょうね。けど私は関係ありませんね。まあ、植木いじりをするくらいで、この仕事をまだまだ続けていきます。

熊谷香代子さん

昭和42年11月22日生／若草小五年 美園町2-24-2

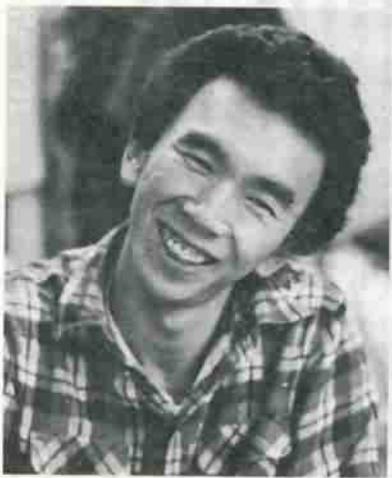
演劇クラブに入っています。三
月に発表会がありますので、みんなでがんばって練習しています。

今年は、この発表会を成功させ
ることが目標です。

私も今年は、最上級生になります
から、家の手伝いをすることと兄弟げんかもしないように気をつけたいと思います。

㉔ 千葉 哲也さん

昭和30年4月26日生／千葉ふとん店 中央町1-14



商売って本当にむづかしいですね。仕立技術の方は東京の専門学校で学んできましたので、一人前とはいかないものの、何か手伝うことはできますが、お客様との相手はまだまだと感じています。

一日も早く、まかしてもらえるようになればりますが、信用商売ですから、すぐとお話しにはいかないと思っています。好きなバレーボールをしたいのですが、商売上どうしても、

⑫



⑫



○の中の数字は、
今年誕生日を迎えて
の満年齢です。

佐藤富生くん

昭和42年8月11日生／若草小五年 上諏別町1-10-6

今年こそは、児童会の会長か副会長になりたいと思います。もし当選したら、みんなが仲良くして明るい学校にしたいと思っています。

もちろん、今年は最上級生になりますから、下級生のめんどうも良くみてあげたいと思います。

「ひつじ年生まれ新春放談」

平田 サイさん

96

明治16年2月28日生／無職
登別町3-12-3

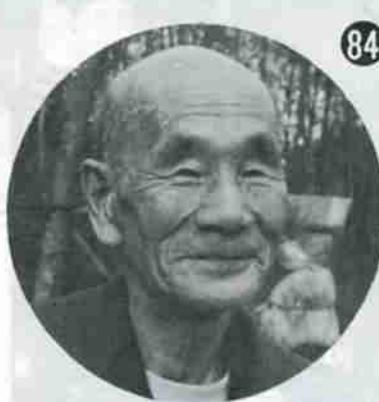
家族の方のお話では、かぜ一つひかず元気で、テレビと散歩が大好きという、ひつじ年生れ最長老のおばあちゃんです。

「おばあちゃんの得意な物は何ですか。」と、お聞きしたところ

「それじや一つ、歌でも歌ってあげようか。」

と言つて、草津節を聞かせてくれました。

「草津よいと、一度はおいで、ドッコイン」と、お湯の中にもコリヤ花が咲くよチヨイナ〜〜。と、自慢のノドをひろうしてくれた自称六十歳のおばあちゃんでした。

山井太三郎さん 明治28年
5月10日生／無職 川上町277-1

わたしの健康の秘けつは、ハリとおきゅうそして漢方薬でしょうな。

これは、私の職業があんま・きゅう・ハリ師でしたから、肩がこつたり、胃腸の調子が悪かつたら自分でハリを打っているんですよ。

漢方薬は、使い方さえ間違なければ、服用はありませんからね。

若い頃は、そちらの勉強ばかりしていましたから、趣味とか遊びにあまり縁がなくてね。今は、生きていくためには、やはり宗教が必要だと思いまして、「安心立命」などという事を勉強させていただいています。



48

大村 繁雄さん

昭和6年1月8日生／漬
乃家料理長 登別温泉1-6-2

72

富樺 ハナさん 明治40年3月19日生

保険外交員 中央町1-18-18



私は、温泉生れの温泉育ちなものですから、不況と言つてもレジャーはすたれないということで、一人でも多くの方が登別温泉に来ていただけるように、これからも努力したいと思っています。

煙草として、お茶そして生花は池の坊の正教授の資格を持っています。これは心が落ちつくということと、生花は料理にも結びつく物があると感じています。

私は、温泉生れの温泉育ちなものですから、不況と言つてもレジャーはすたれないということで、一人でも多くの方が登別温泉に来ていただけるように、これからも努力したいと思っています。

今年の抱負といいますか、常日頃から心掛けているのは、私は料理人ですから、やはり良いごちそうを出して、お客様に満足していただく、ということに尽きますね。

煙草として、お茶そして生花は池の坊の正教授の資格を持っています。これは心が落ちつくということと、生花は料理にも結びつく物があると感じています。

私は、温泉生れの温泉育ちなものですから、不況と言つてもレジャーはすたれないということで、一人でも多くの方が登別温泉に来ていただけるように、これからも努力したいと思っています。



24

遠藤範子さん

昭和18年4月10日生
新日鐵㈱ 富士町3-18-4

36

広中 清さん

昭和30年12月5日生
興和工業㈱ 片倉町2-19-17

ひつじ年生まれの人って、一般に優しい人が多いと言われているみたいですね。実は母も同じひつじ年生まれなんですよ。

エトの事は気にしていないのですが、何か、年に見られるようでいやですね。

そろそろ結婚したらって、まわりはうるさいんですけど、仕事も忙しいし、高校時代からのテニスが今のところ私の恋人です。

今年は、ますますギーを楽しもうと思っていました。そして、できれば海外旅行もしてみたいし、したいことがたくさん…。

でも、今年は結婚の事も考えなくちゃいけないんでしょうね。

水道工事の仕事をはじめで十五年になりますが、こう長引く不況で仕事も厳しくなってきていることは事実です。

確かに苦しいこともありますが、私達は体が資本ですから音を上げてばかりいられないよ。苦しければ、よりがんばるというより手はないと思っています。

この仕事は、市民の生活と直結しているんですよ。水がないと生きていらっしゃるんですよ。水が豊かに苦しいということもあります。だから音を上げてばかりいられないよ。苦しければ、よりがんばるというより手はないと思っています。

私は踊りが大好きで、若い頃からなっていたので、もう何十年になるんでしょう。

これを、これから生かしたいな…と考えで、仕事を持っていましたが、お陰で何もできません。だから、何も心配ありません。

何と言つても、ほがらかに楽しく過ごすことが一番ですね。

主人も七十五歳で、二人して健康でですし、子供八人もみな元気でやっていきますから、何も心配ありません。

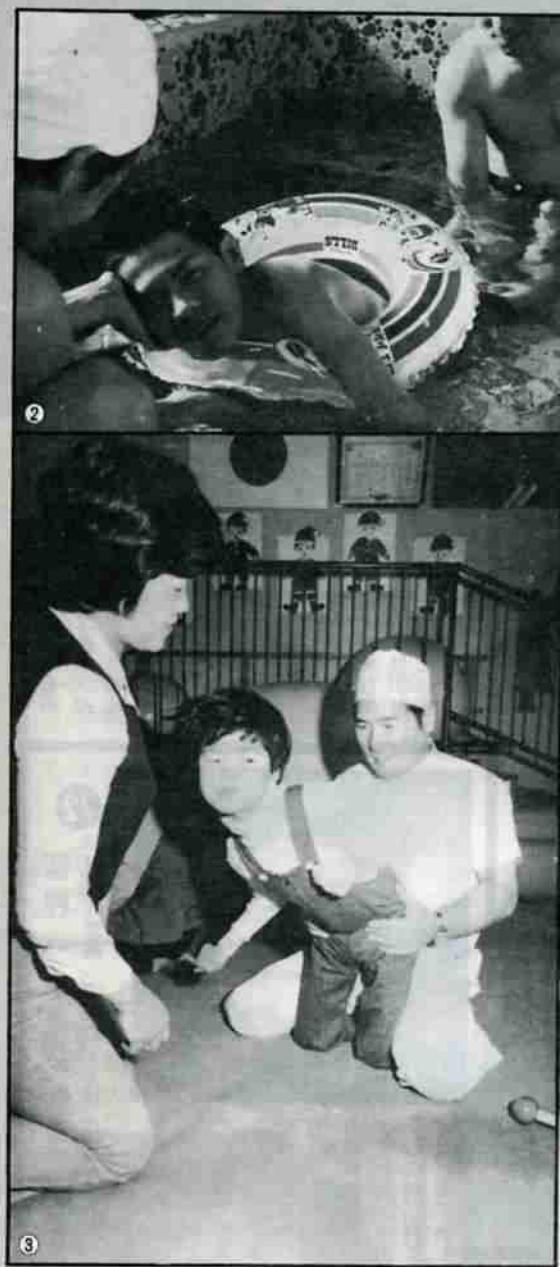
でも、私は踊りが大好きで、若い頃からなっていたので、もう何十年になるんでしょう。

これを、これから生かしたいな…と考えで、仕事を持っていましたが、お陰で何もできません。だから、何も心配ありません。

何と言つても、ほがらかに楽しく過ごすことが一番ですね。

それでも仕事に誇りを持っていますから苦になりませんが、たまたま益栽いじりが息抜きと言えるでしょうね。

中でも出なきやなりませんから、自分の時間があります。それで仕事に誇りを持っていますから苦になりませんが、たまたま益栽いじりが息抜きと言えるでしょうね。



世間の目に、堪えて強く生きなければならぬ母親たち。そして障害をはね返して訓練に励む幼い子たちに正しい理解をおねがいします。

母親たちは、「この子らにあわれみや同情はいらない。ハンディを持ち強く生きようとしているこの子らに激励の心だけでいい」と、訴えていました。

〔写真説明〕

- ①下肢訓練…自由のきかない足、腰を訓練によって、正常な動作を取り戻そうと、ぐり返し続けられる訓練。2歳のこの子も下半身マヒから抜け出そうと懸命です。
- ②温浴訓練…筋肉の硬直を柔げるために温浴訓練が良いということ、市が施設を設け、少ない専門医師の中から理学療法士池内峯雄さんが、毎週1回訓練にきます。
- ③立ち直り反応…上体をまげて、起こす訓練、上半身と首の筋肉を強めようとしています。目がみえず、筋肉短縮のハンディをはねかえそうと母子ともに頑張ります。
- ④歩行訓練…平行棒をたよりに歩く訓練です。早く自分で歩けるようになって、「幼稚園や学校に行くんだ」と声をくいしばって頑張

る幼い子の姿に心が打たれます。

⑤手先の訓練…指先など末端の力が弱いので、ハサミなどの道具を使って機能回復訓練を行います。保育の時間に保母と親が協力し合って毎日くりかえされます。

⑥親が訓練士に…子どもだけでなくお母さんたちも生活指導などの勉強に励んでいます。お母さんには何ものにも負けられない強い精神力と体力が要求されます。

⑦情緒障害を治す…絶対にミスのゆるされない指導と訓練。どのようにして正常な情緒を回復するかが大きな問題です。あせりやいらだちに負けずに。

⑧通園はいつも親と…お母さんと障害児は離れることができません。通園と訓練は、今の機能を低下させないで、回復を持つための長い長い道のりです。

負けんな、がんばれ

障害をはね返し訓練に励む幼い子たち



もっと目を向けて
この子たちの
けなげに生きる姿に

市内幌別町3丁目の幌別生活館のとなりに「のぞみ園」という、心身に障害を受けた子が通う訓練施設があります。ここに通ってくる子は、ほとんどが妊娠中に障害を負ったり、赤ちゃんのときに病気になったために障害を受けた子どもたちです。

普通なら、みんなの子どもたちのように、健康でごく当たり前の子に育ったはずでした。

ちよっとした運命のいたずらが、この子たちに背負わせた大きなハンディ。それにもめげずに、ひたむきに、そして、けなげに、生きようとする姿を、カメラで追いかけてみま

した。

現在、障害を受けた子の問題は、その家族や関係者だけの問題で、まだまだみんなで考え、解決しなければならない社会問題としてとらえられています。残念なことですが、これが現状です。

のぞみ園に通ってくる子は13人で、ダウン症、脳性麻痺、てんかんなどで、日常動作で誰にも教えてもらわなくとも自然にできることができない子で、首が座らない、立てない、真っすぐ座れない、言語障害、目が正しく見えない、などの症状で、24時間生活のすべてが、親の介助なしには考えられません。この子らの機能の回復だけが家族の目標であり、医師や行政の応援で、休みなしの長い長い訓練が続いています。

たった一人の介助者である自分がもし病気にならたらどうする、子供が大きくなったら。などの心配のほかに、特別な目で見る

選挙メモ

後援団体に対する
寄付などの禁止

公職の候補者などは、選挙の期日前九十日から選挙の期まで、後援団体に対し寄付をしてはいけません。

したがって、北海道議会議員については一月八日から、登別市長および登別市議会議員は一月二十二日からそれぞれ禁止されます。

除雪作業に ご協力を

土木課道路係

冬の交通確保にとって、除雪作業は、最も重要なことは言うまでもありません。そして、その作業は、迅速かつ効率的に進めなければなりません。

このため、次の点にご協力をお願いいたします。

①路上駐車は絶対やめよう。
路上駐車によって、車の周囲に雪が残るだけでなく、吹雪の時や夜間には、事故の原因になります。

②歩道や車道に雪を捨てないようにしよう。
③路上でのスキー・ソリ遊びはやめよう。
④道路に器物や商品を置かないようにしよう。
※除雪後、家の前などに雪だまりができるますが、ご協力ください。

分別収集はじめて十日間
その状況を探つてみると
十一月十二日に衛生センターを
訪問、ゴミの分別収集は果してう
まくいっているだろうかというこ
とで取材してみました。

「実はびっくりしているんです
予想外にゴミの量が少ないんで
ね」と担当職員の拍子抜けした顔。
燃やせないゴミの量が以外に少
ないということです。

どうしてだろうか。担当職員は
二回収集している燃やせるゴミの
量はそう変わっていない。
スターしたばかりだから、ま
だ家の中にたまつてないのだろう
う。あるいは、分別することが面
倒だから出さないのかもしれない
とも思われる。ということです。

説明会を開け、さらに広報やチラ
シでピアーカーしているのに。ど
うして守ってくれないのか」と
頭をかかえていました。



カルルスに恩返しの観音像

カールルス温泉で治療を続けていた、札幌市農
業学校の川村初枝さん（80歳）が、手足のしびれが
なくなるということで、一昨年九月から約五億円をかけて進められ
ていた、市内常盤町二丁目の登別電報電話局が増改築中です。

登別電報電話局 デラックスにお目見え

加入電話の急速な増加から、
在の処理能力では需要に対応でき
なくなるということで、一昨年九
月から約五億円をかけて進められ
ていた、市内常盤町二丁目の登別
電報電話局が増改築中です。
四月完成をめざし急ピッチです

カールルス温泉で治療を続けていた、札幌市農
業学校の川村初枝さん（80歳）が、手足のしびれが
とれたことから、恩返しのつもりで約三百万円
をかけて観音像を建て、話題となっています。



4mの高さの宝泉観音像



いしほてけつに身く早 別区のミゴ

て、四年がかりで建設しています。
この焼却場の燃焼炉のストーカー（貯灰式ストーブでいえばローストルにあたるもの）が、温度千二百度を超てしまふと極端にいたみが激しくなり、取替えるのには数千万円という莫大なお金がかかることです。

発泡スチロール、プラスチック、ゴム類は高温を発生し、有毒ガスを散きちらします。私たちの大敵であると言えます。

初めてのうちは面倒と思われるかもしれません、ゴミ箱を二つ用意していただき、ステーションに出すゴミは正確に分別して下さい。

それから、せっかく分別しておいたのに、出す日を間違えると二週間近く放置されます。また、燃やせるゴミの中に燃やせないゴミが入っている時は、収集してしませんので、注意して出して下さ

い。ガラスの破片や空カンなどは作業員が怪我をしますからダンボールに入れて出してください。

55年秋開通めざして
蘭法華トンネル新設中

国鉄室蘭本線の電化工事が進められていますが、市内富浦町の現在使用中のトンネルは、断面が小さくて電化に不向きなため、既存トンネルの北側に新しい蘭法華トンネルを造成中です。延長三百二十㍍のうち、すでに五十㍍以上すすみ本年秋完成めざしています。



新設中の蘭法華トンネル



新局舎の完成近い登別電報電話局



公庫第三回受付けて

くわしい事は、業務取扱金融機関または、公庫札幌支所（011-271-6511）へお問い合わせください。

住宅金融公庫では、昭和五十三年度第三回個人向け融資の受付け

を次の要領で行なう予定です。

申し込み受けは、一月下旬に開始される予定で、その貸付条件

は、土地の準備ができる方で百五十平方メートル以下）

①住宅の床面積が三十平方メートル以上百二十平方メートル以下。（多數家族老人同居、身障者同居の場合）

②融資限度額は、木造（八十平方メートル以上）四百五十万円。

③利率は、年5.0%。

④返済期間は木造住宅二十五年以

内、耐火構造住宅三十年以内。
⑤返済方法は、本年度に限り一年間返済元金の据え置きができ、元利均等による毎月払いと六ヶ月払いの併用もできます。

※なお、申し込み用紙の頒布は、現在、公庫業務取扱金融機関および公庫札幌支所で行っています。

冷えこむ夜は 水道凍結に ご注意



くわしい事は、業務取扱金融機関または、公庫札幌支所（011-271-6511）へお問い合わせください。

お水を落しませう。お水を落しませう。お水を落しませう。

お水を落しませう。お水を落しませう。お水を落しませう。

お水を落しませう。

①蛇口を全開にして水を出します。

②水抜栓のハンドルを完全に締めます。

水が落ちる場合は、断続音を発しながら落ちます。また蛇口にあ

てた手が吸込まれる状態になりますので確かめてください。

※ご注意 蛇口は全開の状態にしてお寝みください。

③次のようにして漏水を発見します。

蛇口をしめたまま水抜栓を開けてみる。

蛇口、水抜栓を閉めてみる、この状態でシーツと音がする場合

寒さが厳しくなり、水管が凍結の季節となりました。

ご家族ぐるみで凍結を防ぎましょう。

○屋外散水栓の水を落しておきましょう。長期間使用しない

市長動静

11月27日～12月8日

▽11月27日：商工会館で行なわれた、昭五十三年度優良別婦人セントーで開催され、胆振管内四市民生児童委員研修会に出席。参加者を激励する。▽29日：十二月定期議会の件で、幹部職員と協議。▽30日：相次ぐ来客と而会各種事項について協議する。▽12月1日：寝たきり老人実態調査および慰問のため市内各地区をまわる。▽2日：札幌市へ出張。▽3日：室蘭総合自動車学校新築落成式典に出席。落成を祝う。▽4日：テレビ放送用の新年挨拶録音を行なう。▽5日：室蘭例記者会見を行なう。▽6日：登録連の単位婦人会役員との懇談を行ない、各種事項について協議する。終了後、のぞみ園を訪問、園児とおもちつきを楽しむ。午後、上野別地区工事現場を視察。▽7日：登別市PTA連合会役員と面会。種々の教育問題について懇談。▽8日：懸案事項について、担当職員と打ち合

土地利用計画としては、中央通りから山側は、第一種住居専用地域で建せい率十分の五、容積率十分の八となっており、中央通りから海側は住居地域で建せい率十分の六、容積率十分の二十分です。詳しいことは、市役所区画整理係（電話52111内線253）へ

一四〇区画を公売中です。
一区画の面積は、一九八平方米（六〇坪）～三三〇平方米（百坪）で、価格は坪六万五千八百円から八万三千九百円です。

場所は、登別市若草町、新生町の内、各一丁目から四丁目までの一部で、交通の便としては、道南バスが千代の台団地線を運行中です。



宅地を公売中です

若草町、新生町の百四十区画

	一般個人住宅	大形住宅	マンション購入	財形住宅	住宅改良
融資予定戸数	59,000戸	28,000戸	11,000戸	20,000戸	36,000戸
受付期間	昭和54年1月後半から	受付中 昭和54年1月31日まで	昭和54年1月後半から	受付中 昭和54年2月28日まで	受付中 昭和54年1月31日まで
融資額	80m ² ～120m ² 木造 450万円	120m ² ～150m ² 木造 450万円	80m ² ～120m ² 耐火 600万円	財形貯蓄残高の3倍 250万円（防寒工事を行った場合260万円）	1,500万円が限度
利率	年5.05%	年6.05%	年5.05%	年6.32%	年5.55%
返済期間	木造、不燃構造 簡易耐火、耐火造 10年、15年、20年、25年	10年、15年、20年、25年、30年、35年（耐火のみ）	10年		
返済方法	元利均等毎月払い または、元利均等毎月払いとボーナス払いの併用。	元利均等毎月払い または、元利均等毎月払いとボーナス払いの併用。			
選定方法	受付順で選考（無抽選）ただし、融資予定戸数に達したときは受付期間中でも締切る。				

指名願いを受け付けます

54年度の建設工事

市では、昭和五十四年度の建設工事業者の指名願いを次とおり受け付けます。

▽申請書 様式は、北海道指定様式に準じます。

▽受付期間 第一次：1月二十日から三月三十日まで 第二次：四月二十日から五月三十日まで。

▽提出先 および問合せ先 市 財政課管財契約係（電話52111内線217・282）



昨年のコンクール風景

たくさんの中品、参加を

第2回 漢物コンクール開催

市教育委員会では、わが家の秘伝の漬物や、長い間継承されてきたおばあちゃん自慢の漬物、また、若いお母さんの珍しい漬物などを持ち寄って、次のとおり開催しますので、隣り近所お誘い合って、ぜひ出品し、参加してください。

●日時：1月22日（月）午後1時30分～午後4時。

●場所：中央公民館2階ホール。

●コンクール部門：かすづけ部門みそづけ部門、ぬかづけ部門、魚づけ部門、こうじづけ部門、その他部門。

●出品数 出品量：一人二部門まで、一部門一皿分（十人分位）

●出品方法：1月20日まで、教育委員会社会教育課（52111）内線352へ、電話等にて申し込みをし、1月22日午後1時までに、漬物を持参してください。

●賞：部門ごとの優秀者に賞を授与し、出品者全員にも参加賞を贈ります。

※当時は、試食と漬物のおいしさについて、講話、実習を行なう、妊娠にともなう不

母親学級をひらきます

受講希望者は、早めに申し込み
物品の準備をお手伝いします。

申し込みは、五十名になり次第
締め切ります。
なお、受講対象者は五日間（二
コース）受講できる妊婦の方です。

●申込先 市役所保健衛生課健康指導係（電話52111内線27）

1月の健康相談

●受付時間 午前：10時～10時30分
午後の部：13時～13時30分
●内容 午前：成人病相談、妊娠相談、
午後：新着図書案内

●用意するもの 母子健康手帳、バスタオル、換えオムツ

●現金寄贈 新和会婦人部、川野喜一郎、佐藤康徳、佐藤寿晴、佐藤真理、鶴見連合町内会、鶴見連合会

●物品寄贈 社会福祉協議会（愛情銀行）へ

●現金寄贈 新和会婦人部、北上喜一郎、佐藤康徳、佐藤寿晴、佐藤真理、鶴見連合町内会、鶴見連合会

●古切手寄贈 中川実、成田マキ、労働学園和裁教室、M・K、匿名二件

●登別消費者協会、長田真美、国立登別病院患者一同、市役所水道部

●佐藤雄三、登別小学校、脇俊昭、佐藤雄三、登別小学校、脇俊昭

●登別病院患者一同、市役所水道部

●佐藤雄三、登別小学校、脇俊昭

●登別病院患者一同、市役所水道部

●佐藤雄三、登別小学校、脇俊昭